

# 令和6年度一般会計予算は

## 899億円

### 令和6年度 一般会計予算を可決

令和6年度の一般会計予算額は、前年度と比較して2億円、0.2%増となる、899億円となりました。

令和6年度は、国際紛争などによる原油価格・物価高騰の影響が長期化し、先行きを見通すことが依然として困難な状況ですが、新庁舎への移転が完了し、まちが劇的に変わる重要な局面でもあります。そのため、経済的な影響を注視しつつ、安定的かつ健全な財政運営を維持しながら、総合振興計画における5つの重点プロジェクト「健康プロジェクト」を中心に取り組み、本市の目指すまちの将来像の実現に向けた予算編成となっています。

【賛成多数で原案可決】

詳細はこちら



### 修正案

歳入歳出それぞれ2億2202万円を増額し、総額901億2200万円とするものです。

内容について、歳出では、①心身障害者施設費を500万円増額します。これは、春日部市に1カ所もない障がい者の入所施設を建設整備するためのものです。②高齢者福祉費を3307万円増額します。長寿記念事業として、77歳の方に1万円を贈呈します。③介護保険費を7495万円増額します。これは、第9期の介護保険料について、第1段階から第5段階までの保険料を値上げしないために、介護保険特別会計に繰り出すものです。④国民健康保険費を1億400万円増額します。これは、18歳以下の国民健康保険税均等割を全額免除するために、国民健康保険特別会

計に繰り出すものです。⑤保育所費500万円を増額します。これは、第3保育所を建て替え、整備し、待機児童解消の一助とするものです。

歳入では、①教育使用料を3644万2000円減額します。これは、公民館の使用料を無料に戻すものです。②繰越金を1億7487万4000円増額します。繰越金はここ数年の実績を参考とし、計上するものです。③教育費雑入を9億1641万2000円減額するものです。これは、庄和地域の給食センターの給食費負担金、春日部地域の給食費負担金、春日部地域の給食費負担金、春日部地域の給食費負担金を減額し、給食費を完全無償とするものです。

以上、市民負担を軽減し、障がい者、高齢者、子育て支援を充実させ、市民サービスの向上を目指す修正です。

【賛成少数で否決】

### 討論

若い世代が「住みたい」、高齢者が「住み続けられる」春日部となることを願って修正案に賛成（日本共産党）

子育て支援では待機児童解消が急務であり、早急に老朽保育所の建て替えに着手し、低年齢児の定員を増やすことを求めます。また、就学援助金は生活保護の1.5倍に、学校給食費は無償化し子育て世帯の負担軽減と子どもの貧困を解決することを求めます。

日本共産党市議団が提案した予算修正案は少子高齢化、若い世代の人口減少という課題の解決につながるものです。学校給食費の無償化は経済的負担を軽減することによって、若い世代を呼び込み、やがては税収増につながるものです。これらの財源は前年度繰越金で十分賄えます。以上のことから、原案に反対し、修正案に賛成します。

計画的で持続可能な財政運営を強く要望し、原案賛成、修正案に反対（次世代 かすかべ！）

原案について、特に、社会保障関連経費や人件費が増加する中で、子ども・子育て施

策の強化は、コロナ禍を越えて高まる社会の要請に応えるものであり、それらの分野にしっかりと予算をつけられていることは評価します。

財政面においては、昨年度に比べて安定した財政運営ですが、今後も社会保障関連経費が増える中、これまで以上に中長期的な視点を持って、財政の健全性を維持し、計画的で持続可能な財政運営を強く要望し、原案に賛成します。

修正案は、繰越金を財源とした一般財源の確保は適切ではなく、事業の継続性が乏しく、持続安定した財政運営が見込めないと考え反対します。

子育て支援の強化を要望し、原案に賛成、修正案に反対（無所属）

原案の予算案については、職員のかたがたが、さまざまな制約がある中で積み上げた予算案として評価します。今後は、市長が自身の明確なビジョンを示し、予算編成を行うことを望みます。

本市の人口減少が進んでいることを踏まえ、子育て支援強化の要望が、複数の議員からありました。全国で人口減少に歯止めがかかっている、

あるいは人口増に転じている自治体の多くが、思い切った子育て支援への予算シフトに踏み切った自治体です。
 市長のリーダーシップにより、全体の予算額に占める子育て関連予算のパーセンテージを上げることが要望しつつ、原案に賛成します。
 最少の経費で最大の効果を上げる事業の執行を要望し、原案賛成、修正案に反対（自民・無所属の会）

令和6年度一般会計予算については、過去最大の予算規模となっており、数多くのまちづくりなどの大規模事業が引き続き実施・計画されています。また、財政面においても人口減少の時代、未来の子どもたちが夢と希望、そして故郷として誇れるまちになれるよう、未来を見据えたまちづくり事業を確実に進める必要があります。
 8 点の指摘したことを念頭に、令和6年度の予算を、市民の皆さまからお預かりしている税金を一元たりとも無駄にしないという強い意気込みで、最少の経費で最大の効果を上げられる事業を執行することを強く要望して、修正案に反対し、原案に賛成します。

3 月定例会      審議結果

市長提出議案

(○:賛成    ×:反対)

議案番号	議 案 名 ( ) は付託委員会名	審議結果	自民・ 無所属の会	次世代 かすかべ！	公明党	日本共産党	立憲民主党	日本維新の会	無所属
議案第 1 号	専決処分の承認を求める（令和5年度一般会計補正予算（第9号）） (総 務・厚生福祉)	承認	○	○	○	○	○	○	○
議案第 2 号	森林環境譲与税基金条例の制定 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3 号	大鳳文化交流センター条例の制定 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 4 号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 (総 務・厚生福祉・建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 5 号	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正 (総 務・厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 6 号	印鑑条例及び住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	職員の給与に関する条例等の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8 号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○	×	○
議案第 9 号	特別職の給与に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○	×	○
議案第 10 号	手数料条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 11 号	手数料条例の一部改正 (総 務・建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例及び市営住宅条例の一部改正 (厚生福祉・建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	介護保険条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 14 号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 15 号	水道事業給水条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	市民文化会館非構造部材（特定天井）等耐震対策工事請負契約の議決内容の一部変更 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	消防本部庁舎受変電設備等更新工事請負契約の議決内容の一部変更 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 18 号	財産の取得（小学校教師用指導書） (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	市道路線の認定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	市道路線の廃止 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 21 号	令和5年度一般会計補正予算（第10号） (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 22 号	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号） (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	令和5年度介護保険特別会計補正予算（第3号） (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号	令和5年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号） (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ( ) は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議案第 26 号	令和 5 年度市立看護専門学校特別会計補正予算 (第 3 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 27 号	令和 5 年度病院事業会計補正予算 (第 4 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	令和 5 年度下水道事業会計補正予算 (第 2 号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	令和 6 年度一般会計予算 (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 30 号	令和 6 年度国民健康保険特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 31 号	令和 6 年度後期高齢者医療特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 32 号	令和 6 年度介護保険特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 33 号	令和 6 年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号	令和 6 年度市立看護専門学校特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 35 号	令和 6 年度水道事業会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 36 号	令和 6 年度病院事業会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 37 号	令和 6 年度下水道事業会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 38 号	教育委員会教育長の任命につき同意を求める [鎌田 亨 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○

諮 問

(○:賛成 ×:反対)

諮問番号	諮 問 名 ( ) は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める [関根 一正 氏] (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対)

請願番号	請 願 名 ( ) は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
請願第 1 号	仮称) 大倉マンション建設予定地の工事に伴う周辺地域の安全を求める請願 (建 設)	不 採 択	×	×	×	○	×	○	○
請願第 2 号	子育て世帯の負担軽減のため、学校給食費の無償化・それに向けた補助や対象の拡大を求める請願 (教育環境)	採 択	○	○	○	○	○	○	○
請願第 3 号	学校給食調理室へのエアコン設置とトイレの洋式化を求める請願 (教育環境)	不 採 択	×	×	×	○	×	×	○ <sup>2</sup> × <sup>1</sup>

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ( ) は付託委員会名	審議結果	自 民 党 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議第 1 号議案	議会会議規則の一部改正 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 2 号議案	若者の市販薬のオーバードーズ (過剰摂取) 防止対策の強化を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 3 号議案	地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー (循環経済) の一層の推進を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 4 号議案	令和 6 年能登半島地震の被災者救援策の抜本的強化を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 5 号議案	コミュニティバスを存続させ、地域公共交通の充実発展を図り、利用者の交通権を保障することを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 6 号議案	国産食料の増産、食料自給率向上、家族農業支援強化を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	○ <sup>2</sup> × <sup>1</sup>
議第 7 号議案	金権腐敗政治を一掃することを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	○



# 代 表 質 問

市長の令和6年度施政方針に対し、各会派の代表者から質問がありました。

←代表質問の録画映像に

ついては、こちらをご覧ください。

←令和6年度施政方針の詳細に

ついては、こちらをご覧ください。

(文責は、各質問者)

## 自民・無所属の会

①春バス運行について、岩谷市長の選挙公約では、豊春、庄和、豊野エリアでの毎日運行を目指すとうたっていたが、第四次春バス運行計画では毎日運行路線は一つもないが、そのことについて伺います。

②市民公募で愛称を決めたウイング・ハットをネーミングライツの対象施設とするのか。

③友好都市であるパサディナ市へ春日部市が行政として訪問する理由を伺います。また、市長もパサディナ市へ訪問予定なのか伺います。

○市長

①第四次春バス運行計画では、全てのルートで日曜を除く毎日運行としています。春バスの運行がかなわなかった地域は、地域の実情に合った交通手段の検討を行っていきます。

②既に愛称が付いている施設については、愛称を残した形で募集できるかを検討していきます。

③友好都市協定30年を迎えたことを契機に訪問し、両市の関係強化を図りたいと考えています。公務の日程上、訪問が可能となれば、私自身が訪問したいと考えています。

## 次世代 かすかべ！

①施政方針の中に、国が掲げる「こどもまんなか社会」の実現について、「こども、若者の意見を施策に反映させるための方策を講じる」とありますが、こども、若者の意見を、どのように集約するのか伺います。

②「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」の内容と、今後、市として、どのようなことに取り組むのか伺います。

○市長

①意見集約については、国から示される指針に合わせ、他市の好事例なども参考にしながら、こども計画策定の中で検討していきます。

②国土交通省関東地方整備局が主導し、内水被害の軽減に向け、国、埼玉県、関係市町の連携、役割分担の下、緊急的に実施する流域治水の取り組みを、年度内を目標として取りまとめたいです。

本市の取り組みについては、調整池の整備など、排水機能の強化、水路、排水ポンプの整備などにより、河川への排水機能を強化し、内水氾濫対策を行っていきます。

## 公 明 党

新年度に向けた施政方針にはこども医療費の助成対象年齢拡大、带状疱疹ワクチン接種費用助成、がん患者に対するウイッグ・胸部補整具などの購入費用助成、AYA世代の末期がん患者に対する在宅サービス支援、小・中・義務教育学校における空調設備の整備、プレミアム付商品券の発行事業など公明党市議団の主張を数多く取り入れていただきましたが、改めて市長の3回目となる施政方針として、新年度に力を入れている事業には何があるのか伺います。

○市長

子育て・教育分野で、通院助成対象を18歳到達後、最初の年度末まで拡大する「こども医療費支給事業」や葛飾中学校リノベーション工事などの「中学校等施設長寿命化推進事業」、福祉・保健・医療分野で、新たに带状疱疹ワクチン接種費用を助成する「予防接種委託事業」、市民参加・文化・スポーツ分野で公民館に地区センター機能を加える「地区センター運営事業」などです。

## 日本共産党

①能登半島地震は想定をはるかに超える被害で復旧復興の見通しが見えません。この教訓から地域防災計画の総点検と必要な見直しをすべきです。

②子育てを本気で支援し、若い世代を呼び込むために、学校給食費を無償化することが有効です。検討を求めます。

③高齢者が家に閉じ込められ地域で触れ合い、交流を深める場を提供する、と述べられました。場の提供と共にコミュニケーションが取れるよう補聴器購入の補助を実施すべきではありませんか。

○市長

①現在改定を進めている地域防災計画では、能登半島地震のような大地震への対応を計画書に盛り込んだところです。

②学校給食費の無償化については、将来にわたって持続可能な財源を確保した上で進めることが重要と考えています。

なお、本来は国で取り組むべきものであり、県の市長会において要望を重ねています。

③導入自治体の効果の検証を確認し、併せて動向を注視していきます。

## 立憲民主党

施政方針から、子育て・教育分野の「子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち」を目指す、「生きる力」を育む学校づくりの推進において、小・義務教育学校の特別支援学級助手を増員し、児童一人一人に応じた、きめ細かな支援とは何か伺います。

また、子どもの社会的自立を目指すため、本市として教育機関と連携をしていく必要があると思いますが、市長の考えを伺います。

### ○学務指導担当部長

特別支援学級においては、支援が必要な児童数や支援の度合いに応じて、各小学校および義務教育学校に一名から二名配置することを予定しており、複数の職員により、児童の安心安全な学校生活や学習をサポートし、きめ細かな支援に努めていきます。

### ○市長

子どもの社会的自立を目指すための教育機関との連携は大変重要であり、今後も子どもたち一人一人の社会的自立に向けた支援ができるよう教育委員会と連携していきます。

## 日本維新の会

① 今回の予算は、史上最大規模の積極的な予算だった令和5年度予算を上回る899億円となっており、財政調整基金は約30億円超、公共用地及び施設取得又は施設整備基金は19・5億円など、多くの繰り入れが行われています。今後、春日部駅付近連続立体交差事業などの大規模事業が続いていく中で、財政運営の考え方について伺います。

② 自主財源確保は最重要課題であり、企業版ふるさと納税制度は、非常に有効な手段だと思うが、これまでの成果と今後について伺います。

### ○市長

① 今後の財政運営については、担税力を高めること、税外収入の確保に取り組むほか、各種財政指標を注視するとともに、国の財政支援の内容や県の動向を見極めながら、適切な財政運営に努めていきます。

② 令和5年度から、民間企業と企業版ふるさと納税マッチング業務の契約を結び、本市の取り組みを全国へ発信し、効果が現れ始めており、積極的な活用を図っていきます。

## 意見交換会 (議会報告会)を開催しました

市議会では開かれた議会を目指すし、議会報告会を開催しています。

今回は、若い世代にも議会の活動や市の政策を知っていただくための重要な場と考え、1月16日に春日部工業高等学校の生徒さんを新本庁舎にお招きし、開催しました。

前半は新しい本庁舎の見学を行い、後半は三つのテーマについて、グループに分かれて、生徒さんからご意見などを伺う意見交換会を行いました。その後、各グループから発表していただきました。

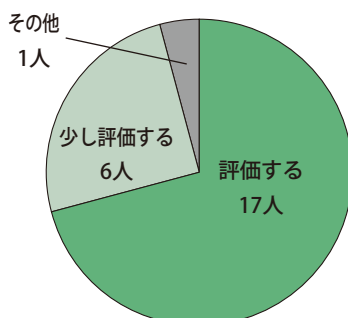
お忙しい中、ご参加いただきました生徒さん、学校関係者の皆さまには、貴重なご意見やご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

なお、市議会ホームページでは、アンケートの集計結果などを掲載していますのでご覧ください。

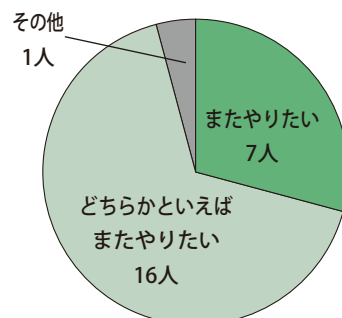
詳しい内容は  
こちらから



令和5年度 意見交換会（議会報告会）アンケート集計結果（一部抜粋）



意見交換会（議会報告会）を開催したことの評価



今後の意見交換会（議会報告会）の開催について